

「9条守れ」から「9条活かす」運動へ、そして安保の輪を拡げよう！

——茨城県平和委員会08年度県大会、70名が活発な討論——

5月24日、県立青少年会館で08年度の県大会が開催されました。29の地域・職場の平和委員会（平和の会）から70名が参加し活発な討論で充実した大会となりました。

以下、要点のみ報告します。大会での討議をふまえた大会議案は後日、会員みなさんにお届けします。



昼休み元気をくれた橋本さんの歌声

＜07年から08年の情勢の変化＞

・ 昨年5月の安倍内閣のもとで「国民投票法案」が制定され憲法改正が政治日程にのぼり、参議院選で国民の判断が問われた。自公内閣は大敗を喫し安倍が退陣、憲法改正は当面の政治日程から消えた。全国的な国民のたたかいの勝利であった。しかし、「国民投票法案」という火種をのこし、また党派を越えて新憲法制定議員同盟がつくられた。

・ 今年5月の世論調査では憲法改正反対が賛成に大きく差をつけた。風向きは変わった。私たちの運動は「9条守れ」から「9条を活かす」運動に発展させ、さらに本格的に憲法改正の震源地・日米安保条約の問題に取り組

まねばならない。10ヶ条の安保条約の条文を9条のように広め、安保学習会を系統的にすすめる。

＜大会での主な意見＞（発言者は20人）



・ 自衛隊をいつでも・どこへでも・期限なく派兵する「自衛隊海外派兵恒久法」阻止の運動を具体的方針を掲げて今年の最大の課題にすべきである。自衛隊のイラク派兵は憲法違反の判断を示した、名古屋高裁の判決を学習すべきだ。

・ 安保条約が平和と暮らしの諸悪の根源である事を広く勉強していく必要がある。軍事費の問題・基地問題・日米共同軍事訓練反対など運動を起こさなくてはならない。

・ 5月3日の憲法記念日のつどい、8月6～9日の「原爆と人間」写真展（教育委員会も後援。毎年この期間に署名が3000筆集まる）、8月15日の「終戦を考えるつどい」を毎年開いている。若者と結びつくにはホームページの活用が重要（土浦）。



・ 昨年からはじまった、原爆投下の8月6日から敗戦の8月15日までの平和特別旬間を改めて重要視すべきである。ここに戦後日本の平和運動の原点がある。

＜仲間づくりでは＞

・ 会員数は982名で1000名を割っている危機的状況にある。運動と仲間づくりは車の両輪。しかし、運動の前進は仲間づくりに必要であるが充分ではない。独自計画を持つ事が大切。これらの事はここ数年、各平和委員会が経験的に認識してきた。仲間づくりの復元力は茨城には充分ある。要は「足が踏み出せない」事であった。その気になって知恵を出し合わなければならない。2人1組で

仲間づくりをはじめよう。全国大会までに1000名を突破して全国の仲間と連帯を強めよう。

・ 石岡では県大会までにと3名増やして参加した。おみやはこの半年で5名増やしたが1人死亡したので実増4名。もっと増やしていきたい。

以上

日平全国定期大会開催について

6月28日(土)から29日(日)に秩父市「ナチュラルファームシティ農園ホテル」(埼玉県秩父市上宮地町上の台5911-1)で日本平和委員会第58回定期全国大会が開かれます。

日程は28日13時30分から開会、2日目の29日は9時から15時まで平和新聞に掲載されている議案の審議と全国の仲間と経験交流が行われます。

茨城県からこの大会に代議員を送りたいとおもいますので希望者は事務局までお知らせください。

また、議案についての意見をお寄せください。

平和かわら版

平和新聞茨城版

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

No. 503
月3回発行
2008.6.5



‘08年度茨城県平和委員会役員体制決まる

代表理事 飯村 一雄(内原・友部)・加藤 岑生(東海)
 松原 日出夫(水戸西)・水野 秧一郎(阿見)
 山口 由夫(石岡)

事務局長 伊達郷右衛門 (内原・友部)

平和委員会	理事	常任理事
北茨城	鈴木 孝夫	藤田 稜威雄
美和緒川	小室 道夫・高沢 喜一	
日立	岩間 雅美	
太田	福田 亘男	
大宮	小野瀬 實	
東海	川崎 勝男	
ひたちなか	大和田 喜市	人見 忠男
那珂	根本 信正	川又 俊水
水戸西	岩清水 昌子・小川 弘二 小瀬 信司	高見沢 澄
水戸南	岡野 勝	神永 壮行
花だいこん	菊地 浅子	中山 弘子
はばたき	江尻 大祐	
内原・友部	円道 正三・川井 光	
笠西	多崎 貞夫	池田 征一
鹿行	内田 泰山・関口 正司	風間 道夫
		小久保 莊一
		柏崎 義一
潮来市役所	鈴木 秀行	
池貝	小川 隆	
石岡	植田 金雄・川並 英二	稲田 明告
やさと	町田 健一	柳岡 修二
百里	栗又 衛	
土浦	近藤 輝男・斎藤 房雄	
阿見	福田 正・中山 熙之	
つくばみらい	芦田 洋治・小川 三也	
莖崎	軽部 英司	大滝 修
筑守	斉藤 哲	
竜ヶ崎	町田 正昭・宮澤 利春	
江戸崎	山口 清吉	
ふじしろ	根本 和彦・杉山 恵美子	
取手		花沢 楓
		谷口 誠一
下館	小林 清	前田 清
つくば		又川 速雄
ゆうき	宮本 一子	叶谷 正

平和委員会	理事	常任理事
さかい	染谷 卓勇	金子 勉
古河・総和	井上 忍	野口 徳
五霞	青木 不二子	
美 浦	長山 静雄	
青年理事	金子 岳司(牛久)	
会計監査	椎名 定(東海)・羽鳥 茂(水戸西)	
全国理事	川又 俊水・藤田稜威雄・水野 秧一郎 山口 由夫・金子 岳司 (全国青年理事)	

‘08県大会に参加して

大会を契機に若者と意見交換を

池貝平和の会・小川 隆

私たちは、工作機械メーカー・池貝の職場で活動しています。池貝が民事再生手続を終結し、一人前の企業として再出発してから、4年が経過しました。この間、徐々に仕事量が増えて忙しくなり、経営も軌道にのってきて、職場に活気が出てきました。新入社員も採用しはじめ、中途採用や派遣の人も増えて、職場には若い人が多くなってきました。

毎年、春闘の時期に職場で要求づくりのアンケートの取り組みをしていますが、その中で「憲法9条の改定」について、職場の人がどんな意見を持っているかということも調べています。昨年まで「憲法9条の改定に反対」の人が増えてきていて、昨年は63.5%でした。しかし、今年は、「改定に反対」の人が52.7%へと大幅に減ってしまいました。そのかわりに「わからない」という人が、昨年の27.0%から今年の36.5%へと大幅に増えています。

職場のすぐ近くには百里基地があって、騒音や事故、米兵の起こす犯罪への危惧など百里基地への関心を持っている人も多いのですが、新しい人が増えているために憲法9条や平和、自衛隊基地などの問題にあまり関心の無い人も増えているようです。大会を契機に、これからは特に若い人

に重点を置いた宣伝や学習、仲間づくりの取り組みにも力を入れていきたいと思っています。

改めて、茨城の運動を考える

八郷平和の会 柳岡 修二

5月24日、水戸青少年会館で開かれた‘08県大会に参加しました。

八郷平和の会からは、町田さんと私の二人が出席、昼食と数回の休憩を挟み午前十時から午後四時まで、活発な意見と討論がなされ、時間が足りないくらいでした。最後に議案の補強部分を含め、全員で確認しあいました。

なかでも憲法『改正』を巡る情勢は大きな変化を見せておりますが、自公・民主の策動を打ち破るためには、『九条の会』や『平和の会』など、国民と結びついた草の根の運動がますます重要になっていることを痛切に感じました。

全国各地で今も頻発している米兵による事件・事故は、茨城においても今後大いに起こりうるのではないのでしょうか。百里基地への米軍とF15の配備は、私たち県民の生活が脅かされることを危惧します。豊かな田園地帯の基地周辺に、耳をつんざく轟音をまき散らしながら次々に飛んでくる戦闘機は、逃げ場を失った人をめがけて突っ込んで来るかのようです。今日も、また。

まさにこれは、政府の農業つぶし政策を象徴していると感じます。

地元百里の住民のおかれている立場を理解し、私たちが支援するには何ができ、どうすればいいのかを真剣に考え、行動に移していくべきと思います。

事務局便り

県大会が成功。初めて参加の日平の佐藤光雄代表理事、代議員の皆様さん本当にご苦労様でした。佐藤代表理事の感想「70名を集める大会、みんな真面目な発言に驚いた？」と単なる自慢話やはったりのない実践に裏打ちされた内容に感心。仲間作りの前進があれば全国の仲間が胸張れるのだが。全国大会までに達成しよう。(加)